

NEXGIM MG03L

NEXGIM

AIフィットネスバイク

取扱説明書



☆安全にご使用していただくために

- 取扱説明書をよくお読みいただき、内容を十分理解された上でご使用ください。
- 改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。ご了承ください。

☆ご使用前に必ずお読みください

本製品をご使用になる前には、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、記載内容にしたがって正しくお使いください。また、お読みになった後も、必要な時にいつでも調べられるよう、すぐに取り出せる場所へ大切に保管してください。

Content / 目次

- ☐ 安全にお使いいただくために
- ☐ 各部の名称部材及び付属品
- ☐ 組立手順
- ☐ チェックポイント調整方法
- ☐ 表示メーター操作方法
- ☐ 故障&解決方法
- ☐ 製品仕様
- ☐ トレーニングについて
- ☐ 保証について



家庭で行うトレーニングは、ちょっとした不注意で大きな事故につながります。本書に記載されている内容を守り、自己の責任のもとでトレーニングを行ってください。お客様の不注意によるいかなる事故も、弊社としましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

警告・注意

安全のために、必ずお守りください

取扱説明書の警告及び注意内容は、危険の度合によって次の2段階に分けています。表記されている内容をよく理解いただき、取扱説明書に従って使用法で点検・運動を行ってください。

**警告**

記載されている内容を守らなければ、死亡や障害事故が生じる危険のあることを表示します。

**注意**

記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れのあることを表します。

組立前の警告事項**警告**

1. 本製品は家庭用のエクササイズバイクです。学校・スポーツジム・業務用等・不特定多数の利用者によって使用されるものではありません。
2. 本製品の使用は健康な方を対象としています。
3. 次に該当する方は本製品を使用しないでください。

- 医師が使用を不相当と認めた方次に該当する方は本製品を使用しないでください。
- 医師の治療を受けている方や、特に身体の異常を感じている方
- 知覚障害のある方
- 妊娠している、または妊娠の疑いのある方
- 皮膚疾患のある方
- 血行障害、血管障害など循環器に障害をお持ちの方
- 骨粗しょう症など骨に異常のある方
- 心臓に障害のある方
- ベースメーカー等の体内植込型医用電気機器を使用している方
- 呼吸器障害をお持ちの方
- 高血圧症の方
- 内蔵疾患(胃炎、肝炎、腸炎)などの急性症状のある方
- 悪性の腫瘍のある方
- リウマチ症、痛風、変形性関節炎等の方
- 過去の事故や疾病などにより背骨に異常のある方や曲がっている方
- 腰痛(椎間板ヘルニア、脊椎すべり症、脊椎分離症等)のある方
- 脚、腰、首、手にしびれのある方
- 脚部に静脈りゅう等の重度の血行障害や血栓症等のある方
- リハビリテーション目的で使用する方

上記以外に身体に異常を感じている時

組立前の警告事項

警告

4. 小学生以下及び一人での運動に不安を感じている方、または他者から見てそう感じられる方が使用される場合、リハビリテーションでの目的で使用される場合は、成人(健常者)の方の介添えの上、ご使用ください。また、5才以下の乳幼児やペットのいる場所でのトレーニングはお止めください。
5. 本製品の使用体重制限は最大110kgです。体重110kgを超える方はご使用にならないでください。ご使用中、機器が破損する恐れがあり、重大な事故を引き起こす原因になります。
6. 室温が10℃以下・35℃以上の状態でご使用にならないでください。表示メーターが正常に表示しなくなる恐れがあり、駆動部品などの劣化も早めます。
7. この取扱説明書及び保証書は再発行いたしませんので、大切に保管しておいでください。

組立時の警告

注意事項

 警告

1. 本製品を長期にわたりご利用いただくため、ボルトの締まり、ピンの差し込み、金属バリ等の有無、変形、また、全ての溶接箇所にはひび割れ等がないかご確認ください。
2. 本製品の「組立時」及び「ご使用中」の際には、ボルト、ナット、パイプ、駆動部分に手、指などを挟まれないようにご注意ください。また、床面を保護するマット等をご使用ください。
3. 安全のため、組立の際は、必ず、軍手を着用して、大人2人以上で行ってください。
4. 本製品をご自分で改造もしくは、付加及び部品を取り外した状態で使用された場合、重大な事故を起こす恐れがありますので絶対にしないでください。

 注意

1. 設置の際は十分な場所を確保し、敷物を敷くなどして床や既存の家具に傷が付かないよう、注意して行ってください。
2. 設置作業中、カッターナイフなど刃物や工具を使用する場合は、取扱に十分ご注意ください。

3. 組立前に部品が全て揃えているか、必ずご確認ください。もし揃えていない場合は決して組立はしないでください。
4. 組立完了後、グラつきやガタがないか十分にご確認ください。

使用中の警告・注意事故

警告

1. ご使用になられる前には、その都度、各部の部品が完全に固定されているか、必ず確認してください。ボルトが緩んでいますと、ご使用中にパーツが外れたりすることもあり、重大な事故を起こす恐れがあります。
2. ご使用前に、サドル及びハンドル取り付け部分等がしっかりと固定されており、また運動しやすいように調整されているかどうかをご確認ください。
3. 本製品への巻き込みを防ぐため、運動中は身体のサイズに合った運動着を着用し、(ゆったりと余裕のありすぎる衣服は避けてください。)ソックスとゴム底またはスポンジゴム底の運動靴(ランニングシューズ、トレーニングシューズ)を履いてご使用ください。
4. 乗降する際、ハンドルにもたれかかったり、使用中に前後左右に激しくする運動、また周囲の人が使用者、及び本製品を押したり引いたりする行為は、安全性を損ない重大な事故を起こす恐れがありますので決してしないでください。

5. 当製品のペダリング部分は、非常にデリケートで精密にできています。立ち上がったままのペダリング、本体が左右に激しく揺れる位のアンバランスなペダリングは絶対にお避け下さい。過激な走行は故障の原因となります。
6. 回転中のクランク(ペダル側の回転軸)及びホイール部には、決して指等で直接触れないでください。ホイール等に巻き込み重大な事故を引き起こす恐れがあり大変危険です。
7. 安全のため、ピンやボールペン等をポケットに入れたり、衣服に付けたままでの運動は絶対にしないでください。
8. 安全のため、本製品を脚立や踏み台等のかわりに使用しないでください。
9. ご使用になる前には十分な準備運動を行い、体をほぐしてください。また、運動後も同様に体をほぐしてください。直接トレーニングされますと筋肉等に損傷を及ぼす原因になります。
10. 本製品は1人用です。同時に2人以上でご使用にならないでください。
11. 安全のため、使用中以外でも車輪やチェーン等の駆動部分に手、指などを入れたりせず、また物や動物、特に乳幼児等取扱説明書を理解できない方が本製品に近づかないように十分注意してください。
12. 運動は少し疲れる程度の運動量を毎日継続して行うのが良く、無理な運動は筋肉を傷めるばかりか、運動効果も少なくなります。

13. 下記のような症状が出た時は、運動を中止してください。(目眩、ふらつき、冷や汗、顔面蒼白、失神、嘔吐、心拍の乱れ、動悸、胸の圧迫感、痙攣、関節、筋肉等の痛み、骨折、その他心身の異常)
14. 使用中は必ず、ハンドルを握ってご使用ください。
15. 健康のため、食直後は運動避けてください。また、飲食・喫煙をしながらや飲酒後の運動は行わないでください。
16. 保護者の方は幼児等が本製品を遊具として使用しないように十分ご注意ください。
17. 各部を操作する時には、手指を挟まないように注意してください。

警告・注意

18. 事故・破損の原因となりますので、メーターパネルや本体カバーに身体を寄りかけたり、腰をかけたりしないでください
19. バイクをご使用の方に対して、特にご注意ください内容をラベルにして貼っています。警告ラベルを剥がしたり傷つけたりしないでください。
20. 事故・破損の原因となりますので、弊社指定の修理技術者以外の方は、メーターパネルや本体カバー内などを分解したり、改造・修理は絶対にしないでください。
21. 幼児や、取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない方が一人で機器に触れ、誤作動をしないように十分ご注意ください。誤った操作は事故の原因となります。

 注意

1. 本製品は必ず屋内でご使用ください。屋外や倉庫、ベランダや軒下などの地理やホコリ、砂などの多い場所では使用しないでください。サビや傷み・故障の原因になります。
2. 本製品は水平な床に設置し、使用中及び機械の移動の際にも必ず床面を保護する不燃性のマット等をご使用ください。特に畳の上ではご使用にならないでください。畳に損傷を与えます。
3. 運動中に体を壁や柱などにぶつけないよう、広い場所でお使いください。

■ お手入れについての注意事項

 注意

1. 本製品を長期にわたりご使用いただくため、定期的に汚れ等を拭き取ってください。また、汚れが落ちない場合は、中性洗剤を薄めた液で拭き取ってください。
2. 本製品は、塗装加工及び各部に樹脂を使用していますのでシンナー系や酸系の強い洗剤でのお手入れはお避けください。

保管についての警告・注意事項

警告

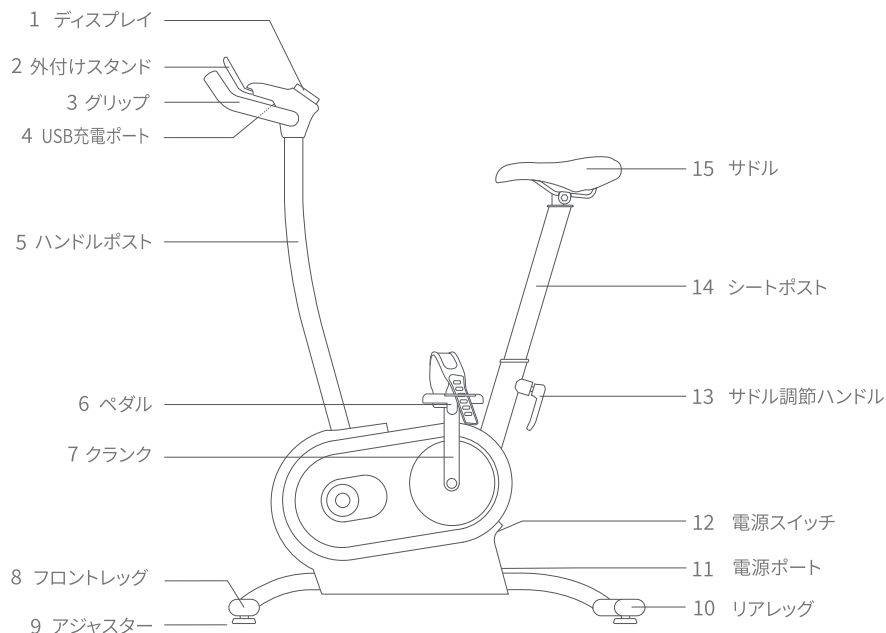
1. 保管場所は本製品でつまずかないよう場所に置き、特に小さなお子様が勝手に触ることのないよう、必要に応じて梱包等を施してください。また、直射日光が当たる場所や高温・多湿な場所には保管しないでください。
2. 万一、故障その他のトラブルが発生した場合には、お手数ですが弊社サービスセンターまでご相談ください。
3. 長期間ご使用になればと、サビや摩耗により部品等の劣化が起こる場合があります。お買い上げ日より1年間を過ぎた製品で、購入日が弊社にて確認出来る場合は有償にての点検サービスも行っておりますので、お気軽に弊社サービスセンターまでご相談ください。

注意

1. ほこりや湿気のある場所、また、直射日光が当たる所や高温な所は避け、乾燥した場所に保管してください。
2. 長期間保管され、再び使用される場合は、本書の警告及び注意事項を再確認の上、ご使用ください。また、長期間使用されなくとも、部品の油切れ及びサビの発生などが予想されますので、本書の警告及び注意事項を確認し、異常がない事を確かめてから、ご使用ください。

各部の名称 部材及び付属品

図解



付属品

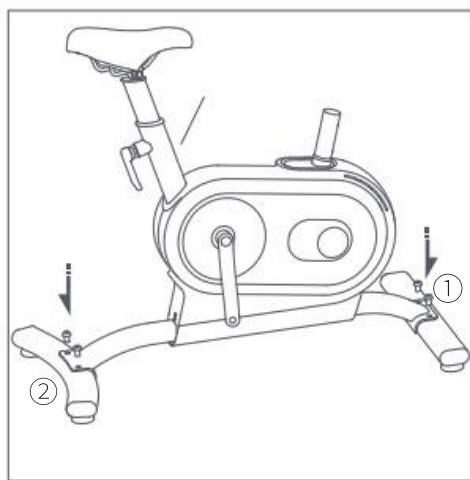


組立手順

組立手順（床を傷つけないように、必ず床面を保護するマットなどの上で、組立手順に従い組み立ててください。）

- 必ず、軍手等を着用し、大人2人以上で組み立ててください。
各部の組立は指で締める程度に仮止めし、すべて作業が終わった後、付属の工具を使ってしっかり締めしてください。

01/本体にレッグを固定します



① フロントレッグ

② リアレッグ

フロントレッグとリアレッグを本体の取り付け位置に置きm10ボルトを2個ずつ取り付けます。最初は手で2～3週ボルトを回してから付属の6mm六角レンチでしっかりと固定してください。

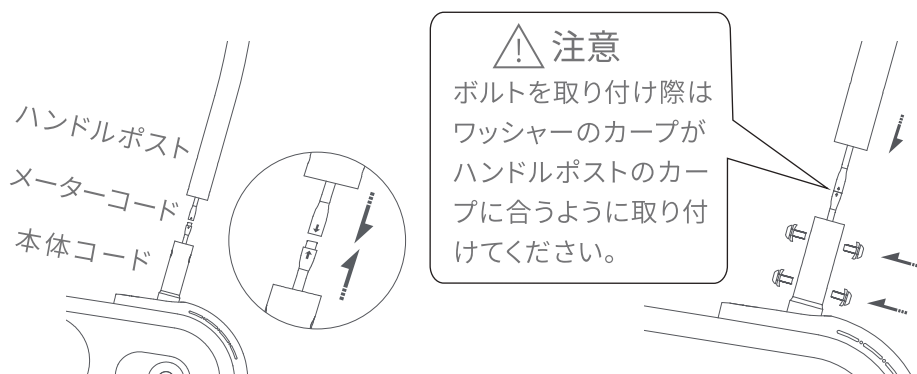
02/メーターコードを接続し、 ハンドルポストを固定します

ハンドルポストから出ているメーターコードを、本体コードに接続します。

コードを接続後、ハンドルポストを本体に差し込みます。四つのボルト穴を合わせて、M6ボルトを挿し込み、5mm六角レンチで固定してください。

⚠ 注意

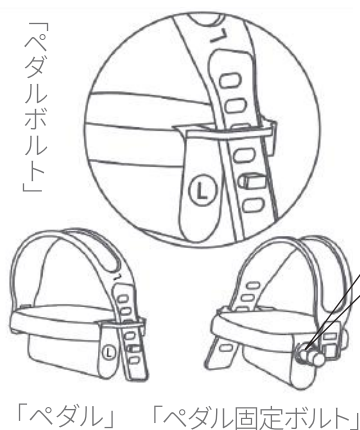
コードを挟まないように注意してください。コードが断線するとメーターが作動しなくなります。



※矢印が合うように
接続してください。

03/ペダルを取り付けます

- ① ペダルにペダルベルトを取り付けます。ペダルベルトには、L/Rの表示がありますので、ペダルのL/Rの表示に合わせて取り付けください。
- ② ペダルを本体クランクに取り付けます。ペダルに、L/Rの刻印がありますので(L)は左へ(R)は右へ間違わないよう取り付けてください。

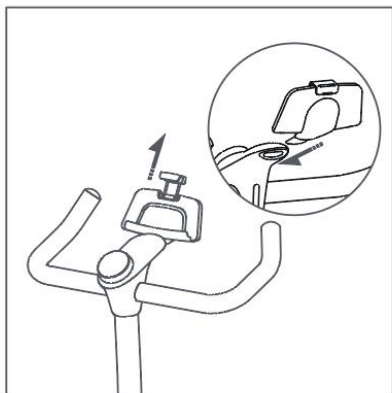


ペダル固定ボルトは、付属の工具で強く締めてください。このボルトの締め付けが弱いと、ペダルを漕ぐ度に、ペダルから異音を感じる場合があります。

⚠ 注意

取り付ける際、最初は手で左(L)ペダルは反時計回りに回して取り付けください。右(R)ペダルは時計回りに回して取り付けください。最後は15mmレンチで両側のペダルをしっかりと締め付けます。ペダル固定ボルトを逆に回されると、ネジ山が破損して締まらなくなる場合があります。

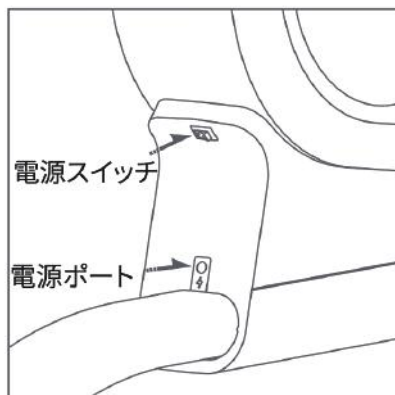
04/外付けスタンドの説明



外付けスタンドは図のように、挿し込むだけですぐに使用できます。

スマートフォンやタブレットを取り付ける際は、外付けスタンドのグレーのフックを上にも引きながらスマートフォンを置き、固定してください。

05/電源ポートについて

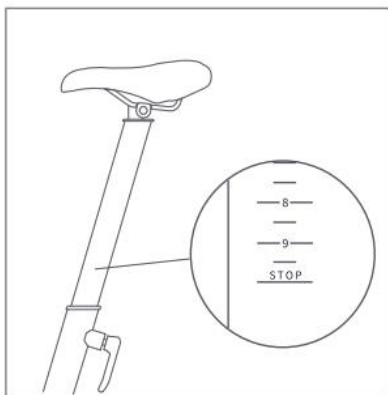


電源アダプターを本体の電源ポートに挿し込み、コンセントと接続してください。電源スイッチを入れてください。

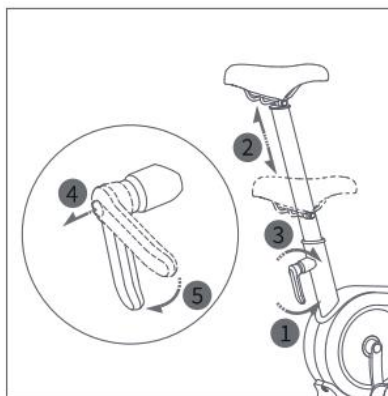
※組立完了後、スピードメーターが作動しない場合は、組立手順2のコードの接続をもう一度ご確認ください。

チェックポイント 調節方法

■ サドルの調節



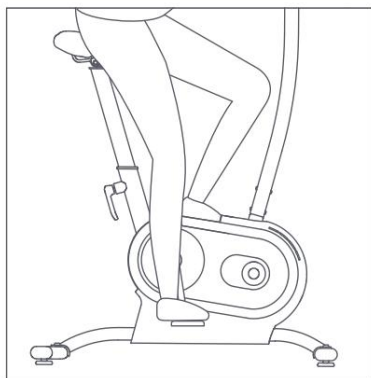
サドルの高さを調節する際、サドルのポストの「STOP」ラインより高くしないでください。サドルが損傷する恐れがあります。



1. サドル調節ハンドルを反時計回りに一回まわして緩めてください。
2. サドルポストを上下に動かし、高さを調節してください。
3. サドル調節ハンドルを時計回りに回し、サドルポストをしっかりと固定してください。
4. ハンドルを手前に引いてください。
5. ハンドルの角度をペダリングの邪魔にならないよう垂直にしてください。

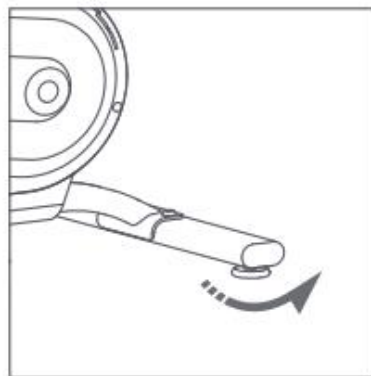
⚠ 注意

サドル調節ハンドルが左右に飛び出していると、ペダルを漕いだ時に足にあたる可能性があります。上記の方法で、垂直に下に向けるようにしてください。



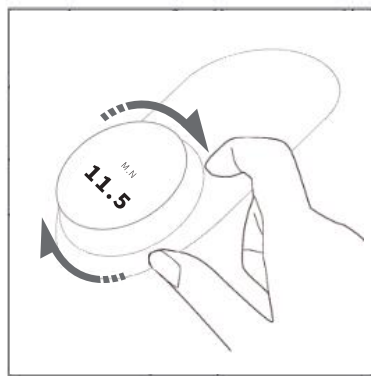
■ 高さを決める

バイクにまっすぐ座り、ペダルが一番下の位置の時に足の裏の中心がペダル面に届き、その際にひざが軽く曲がる程度にしてください。



■ 本体のがたつきの調節

フロントレグとリアレグには、4つのスタンドがついています。各スタンドが床面にしっかり接地するように。スタンドを回して高さを調節してください。



■ トレーニングの負荷調節について

ディスプレイの周りが回転するロータリースイッチになっていて、簡単に負荷を調節できます。ディスプレイをタッチしてディスプレイの表示を切り替えられます。

ディスプレイの表示内容：

N・m:トルク単位 W:消費電力単位
r/min:回転数/毎分(ペダルの回転速度の単位)

※負荷はご自身の体力に合わせて調節してください。

■ 表示メーターの使用方法

ディスプレイ全体がボタンとなっており、「ロータリースイッチ」と表記します。表示ロータリースイッチの下部の小さい丸い部分はタッチエリアで、触れるだけで表示が切り替わります。NEXGIMにはロータースイッチとタッチエリアの2つの操作方法があります。

△Bluetoothと接続する



NEXGIMエクササイズアプリをダウンロードし、本体と接続してください。Bluetooth接続が成功すると、ディスプレイ上にBluetoothのマークが点灯します。

△Bluetoothを切断する



ディスプレイのタッチエリアをタッチし、Bluetooth接続の画面を表示し、Bluetoothが切断されるまでロータリースイッチを長押ししてください。

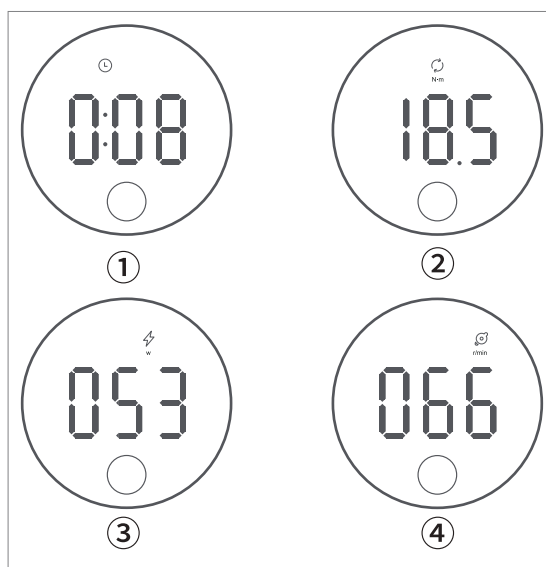
Bluetooth切断後に再度接続する場合は、スマートフォンでアプリを起動して手動で接続してください。

△ロータリースイッチについて



ロータリースイッチを回すことで80段階の負荷を調節することができます。時計回りに回すと負荷が強くなり、反時計回りに回すと負荷が軽くなります。

■ ディスプレイの表示と数値の切替について



① 走行時間

(運動経過時間を表示します)

② レベル

(運動中の負荷を表示します)

③ 消費電力

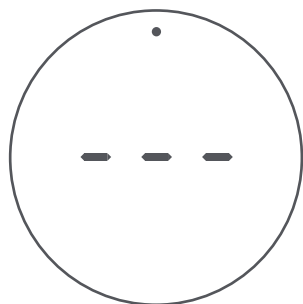
(運動中の消費電力を表示します)

④ RPM/回転数

(運動中、一分間の回転数を表示します)

※ディスプレイのタッチエリアをタッチして、ディスプレイ表示を切り替えることができます。

ロータリースイッチのコントロール



アプリ内の各モードでトレーニング中、ロータリースイッチを押すとハイフンが三つ点滅し一時停止します。再度ロータリースイッチを押すと再開します。

長押しをすると3つのハイフンが点灯し終了します。

トラブル内容	解決方法
ペダルから異音がする	1. ペダルを取り外し、ペダルの軸がなめらかに回転するか確認する。不具合がある場合はカスタマーサポートへ連絡してください。 2. クランクを回転させ、異音がないか確認してください。異音がある場合は、クランクのボルトを締め直す。 3. 以上の方法を試しても異音が改善しない場合は、カスタマーサポートへ連絡してください。
ディスプレイが揺れる	1. 5mmの六角レンチでディスプレイのボルト4個を締め直す。 2. 上記の方法で問題が解決しない場合は、カスタマーサポートへ連絡してください。
サドルが左右に回転する、上下に動く	1. サドルを正しい角度に調節し、サドルの2つのボルトを締め直す。 2. 上記の方法で問題が解決しない場合は、カスタマーサポートへ連絡してください。
車体が揺れる	1. フロントレグとリアレグのボルトを6mm六角レンチで締め直す。 2. アジャスターの高さを調節し、床面にしっかり接地するようにする。 3. 上記の方法で問題が解決しない場合は、カスタマーサポートへ連絡してください。
ディスプレイが表示されない	1. 電源アダプターを一度取り外し接続し直す。 2. 本体と電源アダプターの接続が正しいか確認してください。 3. 本体の電源スイッチが入っているか確認してください。 4. 上記の方法で問題が解決しない場合は、カスタマーサポートへ連絡してください。*
Bluetooth接続ができない	1. 本体とスマートフォンを再起動し、Bluetoothで再接続する。 2. 上記の方法で問題が解決しない場合は、カスタマーサポートへ連絡してください。

商品名:AIフィットネスバイク

品番:MG03L

カラー:ホワイト

ディスプレイ:LED

接続方法:Bluetooth

負荷システム:電磁負荷式

駆動システム:ベルト方式

電源アダプター:AC100-240V/50-60Hz

出力:DC24V $\equiv$ 2A $\square$

定格入力:DC24V $\diamond$ III $\diamond$

定格出力:48W

耐荷重: 110kg

適応身長:150-190cm

設置面積:長さ880×幅505×高さ1210mm

本体重量:28kg

総重量:32kg

nexgimフィットネスバイクをより効率良く・効率的にご使用いただくために適した運動方法を紹介し
ます。運動する体力、年齢、運動経験などには個人差があり、普段運動していない方が急に負荷の高
い運動をすると心臓等に負担をかけ、大変危険ですので無理をせず、マイペースに行いましょう。



これから運動を始める方・久しぶりに運動をする方は、運動頻度は週2回から運動を始め、ウォームアップからクールダウンまで20~40分を目標にしましょう。

ウォームアップとクールダウン

ストレッチ例 運動前後に必ず行ってください。



クールダウンの方法は様々ですが、上記ストレッチの他、バイクなら軽い負荷でゆっくり5~10分間続け、ウォーカーならゆっくりと歩く程度で同じく5~10分間続けてください。

メインエクササイズ

有酸素運動=しっかり呼吸をして酸素を体内に取り入れながらゆっくり長く運動すること

目的 ① 体脂肪の燃焼(ダイエット)

目的 ② 心肺機能の向上

より良い効果を得るには、個々の目的に合わせた正しい運動方法(心拍数チェック)を覚え、実践することです。運動の強度により、体脂肪の燃焼に効果的なのか、心肺機能の向上に効果的なのかにわかれます。

目的① 体脂肪燃焼(ダイエット)のための運動

年齢	最大心拍数 (1分間)	運動中の心拍数	
		1分間	10秒間
15	205	133~113	22~19
20	200	130~110	22~18
30	190	124~105	21~18
40	180	117~ 99	20~17
50	170	111~ 94	19~16
60	160	104~ 88	17~15
70	150	98~ 83	16~14

左表はどれくらいの心拍数で運動すればよいかの目安を示しています。心臓が脈打つ限界の回数(最大心拍数)は年齢によっておおよそ決まっています。表の最大心拍数では、40才の人なら心臓は1分間に180拍が上限になります。

体脂肪の燃焼が目的の場合、左表からご自身の年齢に適した1分間の心拍数(最大心拍数の55~65%)を目安に、運動中この心拍数を維持するようにしましょう。

目的② 心肺機能向上のための運動

年齢	最大心拍数 (1分間)	運動中の心拍数	
		1分間	10秒間
15	205	174~133	29~22
20	200	170~130	28~22
30	190	162~124	27~21
40	180	153~117	26~20
50	170	145~111	24~19
60	160	136~104	23~17
70	150	128~ 98	21~16

心肺機能向上のための運動は、体脂肪の燃焼が目的の運動に比べ、目安となる心拍数はやや高めになります。

心肺機能の向上が目的の場合、左表からご自身の年齢に適した1分間の心拍数(最大心拍数の65~85%)を目安に、運動中この心拍数を維持するようにしましょう。

上表にある目的別の心拍数は年齢を目安として運動の心拍数を算出していますので、個人の体力レベルによっては表の心拍数で運動するときつく感じたり、非常に楽だということがあります。より自身の目的に適した運動の心拍数は下記の計算式にご自身の年齢と安静時の脈拍を測ることで計算していただけます。

$$\{(220 - \text{年齢}) - \text{安静時心拍数}\} \times \begin{matrix} 0.55(\text{体脂肪の燃焼が目的}) \\ 0.65(\text{心肺機能向上が目的}) \end{matrix} + \text{安静時心拍数} = \text{運動の目標心拍数}$$

心拍数のチェック方法

脈拍の取りにくい方や正確な心拍数を測定するには右図のように左手首内側上部を右手の中指と人さし指で押さえます。1分間を測るのは大変ですから、上表のよう10秒間測り、その数値を6倍して1分間の心拍数に換算しましょう。



運動は20~30分を目標にしましょう。

また、1週間に2回を目安にはじめ、慣れてきたら徐々に回数を増やしていきましょう。運動を楽しく継続して行うことが、最も効果的で効率の良い健康への近道です。



運動を開始して体脂肪の燃焼が活発になるまで20分ほどかかります。運動を開始して最初の20分は血液の中を流れている脂肪がエネルギーとして利用されます。血液中の脂肪が燃焼され減ってくると、蓄えられている皮下脂肪や内臓脂肪を分解し、エネルギーとして利用しはじめます。そのため、体脂肪を燃焼させ効果的に減量(ダイエット)するためには、20分以上のゆっくりとした運動を続けることが大切です。

とはいえ、いきなり20分以上の運動をするのはとてもきつく感じてしまいます。運動を開始して20分以内では、ドロドロの血液をきれいにすることができませんので、健康維持を目的の場合は20分以内でも効果があります。ご自身の体力にあわせて、少しずつ運動の時間を長くしていきましょう。また、日常の体調管理、効果的な運動のためにも脈拍数のチェックは必ずおこなうようにしましょう。

保証について

この度は、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。品質には万全を期しておりますが、通常の使用において、万が一故障が発生しましたときは保証規約により無償修理をいたします。

保証規約

1. 通常の使用により、万一、材質上または構造上の欠陥が生じた場合、お買い上げ店もしくは弊社のサービス機関にお申し出ください。無償で新品と交換または修理をさせていただきます。ただし、以下の理由またはこれに準ずる理由により生じた古書等については本保証は適用されません。

a. 説明以外の誤操作、取り扱いの不注意 c. 砂・泥・水かぶり等が原因で生じた故障 e. 保存上の不備 g. 本製品本来の使用目的以外の使用 i. 日本国外でのご使用の場合	b. 天災、火災、地震等による故障 d. お買い上げ後の転居等による輸送、移動、落下等 f. 弊社規定の修理取扱所以外で行われた修理等による故障 h. 学校・スポーツジム・業務用などの不特定多数による使用 j. 本保証書の添付のない場合
---	--
2. 保証の対象となるのは本体のみで、使用に伴う消耗部品は、保証の対象とはなりません。
3. 修理品について運賃、諸費用は原則としてお客様にてご負担をお願いします。
4. 無償保証期間はご購入日から1年間です。
5. 保証の適用されない故障及び保証期間(1年間)が切れた後の故障につきましては、有償で修理いたします。
6. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管しておいてください。

品名	家庭用エクササイズバイク
品番	MG03L
保証期間	お届け日より1年間
対象部分	本体
お買い上げ日	年 月 日
お客様情報	ご住所〒
	お名前
	電話番号
販売店	販売店・住所・電話番号



このQRコードを読み取ると、
「NEXGIM」アプリをダウンロード
できます。



このQRコードを読み取ると、
本製品の組立を動画でご覧い
ただけます。

カスタマーサポートについて

本取扱説明書を熟読しても、弊社のサイトや動画を見ても、問題が解決しない場合は、お手数ですが下記のお電話までお問い合わせください。または商品ページのお問い合わせフォームよりご連絡ください。

〒590-0012

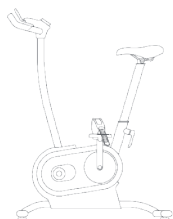
大阪府堺市堺区浅香山町3丁9-11

TEL:072-247-9283 FAX:072-247-9282

ホームページ：<https://nexgim.zepan.jp/>

営業時間:平日 AM10:00~12:00 PM13:00~17:00

※土日・祝日・年末年・始弊社所定の定休日を除く



NEXGIM x zepan

転載
禁止

Reprint is prohibited

無断転載・複製・複写・

Web上へのアップロード禁止